

第20課

読む・書く

しゃくはち にほんぶんか りかい
尺八で日本文化を理解

- 新聞記事（文化面）を読む
- プロフィールを通して、その人を知る

話す・聞く

なぜ、日本で相撲を取ろうと思
われたのですか

- インタビューをする
- インタビューの手順を考える
- インタビューを通して相手がどんな人物かを知る

20

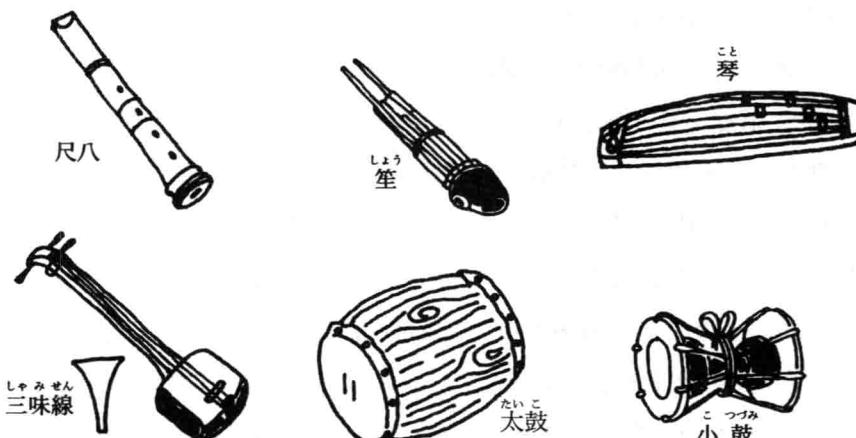
読む・書く

99

1. 考えてみよう

1) 「管楽器」にはどんな楽器がありますか。

2) 次の楽器は邦楽に使われる楽器です。知っていますか。



3) あなたは邦楽を聞いたことがありますか。

いつ、どこで聞きましたか。どうでしたか。

2. 読もう

MP3 2-1

- 読むときのポイント： ……
- クリストファー・遥盟さんが尺八を通してどのように日本文化を理解してきたかを読み取りましょう。
 - 民族音楽について遥盟さんの考えが現れているところに_____を引きましょう。

尺八で日本文化を理解

クリストファー・遥盟・ブレイズデルさん。邦楽器・尺八の奏者である。1984年に号「遥盟」を授かり、日本の内外で教えながら古典と自身の演奏を続ける。この度、修業に努めた自らの半生を語った著書『尺八オデッセイ—天の音色に魅せられて』で優れたノンフィクション作品に与えられる第6回蓮如賞を受賞した。

20

身長 182 センチ、アフロヘアーの青年が竹盟社宗家・山口五郎のもとで尺八修行を始めた 1972 年ごろ、日本の友人たちの反応は、「ヘンなガイジン」の一点のみだったという。初心者にとって尺八ほど厄介な楽器はないと言われるが、トロンボーンとフルートを吹いていた遥盟さんはあっさりと音を出した。しかし、出てからが問題だった。「尺八そのものより、複雑な組織の在り方のほうに戸惑わせられた」と彼は言う。「進級」「卒業」ごとにお金が必要で、「ナイヨウ(内容)」より「カタチ(形)」を重視する考えには従うしかなかつたが、常に疑問を持っていた。しかし、30 年にわたる経験の末、今ではこう語る。「こうした日本文化の全体の中に自分がいることに大きな意味があったのです。言葉や人間関係の中にいることが、尺八の徹底的な理解につながって、よかったです」

日本でも決してポピュラーだとは言えない尺八であるが、海外には意外に多くの愛好者がいる。1967 年にニューヨークで初演された武満徹の「ノヴェンバー・ステップス」の中で使われて以来、尺八は国際的に広がりを見せた。アメリカには尺八を教える大学もあるくらいである。そして 90 年代に入って、世界の尺八人口は急速に増加した。尺八は本来そうであったように「いやし」の音楽としても注目されている。

「日本人には古臭い存在かもしれません、われわれにとって日本の音楽は斬新なものとして聞くことができたのです。山口先生の音色も『これぞ音!』という感じでした。先入観がなく、耳が自由でしたから。そういう耳を育てなくてはならないと思います。最近の日本の若者たちは邦楽になんて接したことありませんから、『こういうすごい音楽がある

しめ はんのう
ぞ』と示すと、いい反応があります」

む しゅちょう づぶ
彼が日本の内外に向けて主張し続けてきた「邦楽は日本の民族音楽だが、またそれとともに
じんるいぜんたい ざいさん
時にどんな民族音楽も人類全体の財産である」という言葉は、国籍や目の色などを超えて、
こくせき こ
われわれの中にすんなりと入ってくる。

(毎日新聞 2000年6月9日付夕刊より、一部を改変して掲載)

3. 確かめよう

1) 正しい答えを選んでください。

① クリストファー遙盟さんは何に魅せられて、尺八修行を始めましたか。

- a. 尺八の音色
- b. 尺八の音の出し方のやっかいさ
- c. 尺八の「カタチ」

② 尺八が国際的に広がったのはどうしてですか。

- a. 尺八を聞いた人がこの斬新な音色にいやされたから。
 - b. 尺八の音色がトロンボーンやフルートの音色と似ていたから。
 - c. 武満徹の「ノヴェンバー・ステップス」の中で尺八が使われていたから。
- ③ 民族音楽について、クリストファー遙盟さんはどのように考えていますか。
- a. その音楽を持つ民族だけが理解できるものである。
 - b. 民族固有の音楽であるとともに人類全体の宝である。
 - c. 古い音楽で、現代の人たちには理解されない。

2) 年表を完成させてください。

年	こと がら 事柄
1967年	武満徹が「ノヴェンバー・ステップス」をニューヨークで(①)
1972年	クリストファーが山口五郎のもとで(②)
1984年	クリストファーが号「遙盟」を(③)
1990年代	世界の尺八人口が(④)
2000年	『尺八オデッセイ-天の音色に魅せられて』で第6回蓮如賞を(⑤)

3) ①~⑧に適当な言葉を入れてください。本文のとおりでなくともかまいません。

クリストファー遙盟さんの日本での①_____を通しての気持ちは、始めのころは②_____、そして③_____より④_____を重視する考えには⑤_____しかなかった。しかしいつも⑥_____を持っていた。

それから 30 年経った今は、こうした疑問も含め⑦_____全体の中に自分がいたことが、尺八の徹底的な⑧_____につながってよかったと思うようになった。

4. 考えよう・話そう

- 1) 本文を読んで、クリストファー遙盟さんはどのような人柄、性格の人だと思うか、話し合ってください。
- 2) 日本の文化・スポーツなどで興味を持ったものがありますか。それはどのようなもので、どこに興味を持ったのか発表してください。

20

102

5. チャレンジしよう

日本の若者向けの雑誌で、自分の国の伝統文化・スポーツなどを紹介することになりました。写真・イラストのレイアウトなど、魅力が伝わるように工夫して、1ページの記事を書いてください。

文章の流れ：

①どのようなものか・歴史



②魅力・人

1. やってみよう

市主催の美術展で、カリナさんが日本画部門の最優秀賞を取りました。

カリナさんにインタビューして、市の広報誌に記事を掲載します。

カリナさんに会うのは初めてです。

1) 初対面の挨拶をしてください。

2) 受賞の感想を聞いてください。

3) インタビューを終えてください。



2. 聞いてみよう

MP3 2-2

聞くポイントを確認してから、聞きましょう。

音频链接 (MP3 2-2)

<https://ttrw.jp/static/sound/sound202406141718355191.mp3>



臼牙丸関

イー・ジンジュ

20

1) ^{ないよう} 内容を聞き取りましょう。

① ^{が がまる} 臼牙丸さんはなぜ日本で相撲を取ろうと思ったのですか。

② ^{じゅうりょうゆうしよう} 十両優勝したとき、お母さんに電話して、声を聞いたとたん ^{なみだ}涙が出たのはどうですか。

③ ^{すもう べ や せいかつ} 相撲部屋の生活でどのようなことに戸惑いましたか。

④ ^{こうはい} 後輩へどのようなアドバイスをしていますか。

⑤ ^{ほうふ} これから抱負をどのように語っていますか。

2) ^{ひょうげん} 表現を聞き取りましょう。

インタビューする人は何と言いましたか。

① インタビューのはじめに、インタビューをうけてくれたお礼を言うとき

② ^{さいしょ} 最初の質問をするとき

③ あいづちを打つとき

④ インタビューを終えるとき

3. もう一度聞こう

MP3 2-2

【相撲部屋で】

イー・ジンジュ： 本日は、①_____。

AKC 研究センターのイー・ジンジュと申します。当センターの機関誌『国際人』
に臥牙丸関を②_____。

臥牙丸： 光榮です。よろしくお願ひします。

イー： ③_____、グルジアの方が、なぜ、日本で相撲を取ろうと思われたのですか。

臥牙丸： はい、6歳から柔道を始めました。ですが、僕のうちが今活躍している黒海関の実家の近くだったことから、相撲に興味を持ちました。それで相撲を始めて、2005年のジュニア世界選手権大会で日本へ来たのがきっかけです。

イー： そうですか。入門されて4か月で初土俵、それからわずか4年で関取に。順風満帆ですね。

臥牙丸： いえ、そうでもなかったんですよ。入門した翌年に父が交通事故で亡くなりました。また、十両に上がるのに3年もかかりました。けれども、父の命日の前日に昇進の知らせを受けたので、すごくうれしかったです。

イー： ④_____。そして二場所目で十両優勝……。お母様もさぞお喜びだったでしょうね。

臥牙丸： ええ。優勝が決まってすぐ母に電話したんです。でも、声を聞いたとたんに、涙が……。

イー： そうでしょうね。故郷を離れて日本での生活、中でも特殊な相撲部屋での生活は、お国の環境とは全く違っていて、⑤_____。

臥牙丸： はい。黒海関にいろいろ教えてもらつてはいたんですが、先輩後輩の関係とか、やはり戸惑うことも多かったです。覚悟はして来たつもりでしたが。それから、食べ物。はじめのうちは魚のちゃんこ鍋が苦手でした。でも、外国人だからといってわがままは言えないし……。今では寿司も納豆もいけますよ。

イー： あ、そうですか。それにしても、「ががまる」という四股名は力強い響きですね。

臥牙丸： ええ、子どものときからのニックネームの「ガガ」に師匠が期待をこめて、いい漢字を選んでくれました。

イー： そうですか。ところで、お国の若者から力士になりたいと言わされたら、どんなアドバイスをされますか。

臥牙丸： そうですねえ。僕は18歳でグルジアを発ったとき、自分は生まれ変わるんだ、って思いました。どこでも、違ったルールはある。相撲の世界の慣習を理解し、守ること。常に感謝の気持ちを忘れない。努力すれば努力しただけ報いられる世界だと思っています。

イー： いいお言葉をいただきました。最後に、応援してくれているご家族、お友達、そしてファン皆さんに一言、お願いします。

臥牙丸： はい。これからも毎日のけいこを一生懸命頑張って、常に今より高いところを目指したいです。応援よろしくお願いします。

イー： さらなる⑥_____。⑦_____。

臥牙丸： こちらこそ、ありがとうございました。

4. 言ってみよう

絵を見ながら発音やイントネーションに注意し、MP3のとおりに言ってみましょう。



20

105

5. 練習しよう

インタビューの流れを考えて、実際に町の有名人にインタビューしてみます。

インタビューは町の広報誌『みんなの広場』に紹介されます。

例：お弁当屋を始めたきっかけと成功した理由を聞く（●：弁当屋の経営者）

・始めたきっかけ：母親が作った弁当を友達に分けてあげたら、とても喜んで食べてくれた

・成功した理由：テレビで紹介された

○：お忙しいところ、お時間をいただきありがとうございます。○と申します。

●さんのお話を広報誌『みんなの広場』に紹介させていただきたいと思います。

●：光榮です。よろしくお願いします。

○：まず伺いたいんですが、なぜお弁当屋を始めようと思われたのでしょうか。

●：中学校の遠足のとき、母が作ったお弁当を友達に分けてあげたら、おいしいおいしいと言って……、全部食べられちゃったんです。

○：そうだったんですか。それにしても、わずか3年で10店を超えるまでになつた成功のわけとは何でしようか。

●：手作りでおいしいと、テレビで紹介されたからではないでしょうか。

○：そうですか。

では、これから会社を始めようとする若い人たちに何か一言お願ひできますでしょうか。

●：そうですね。何事もやればできると信じて夢を持ち続けることが大切ですね。

○：いいお言葉ですね。今日はどうもありがとうございました。ますますのご活躍を期待しております。

(1) 医者になったきっかけと現役を続ける理由を聞く (●：70歳の医師)

・きっかけ：中学のとき、テレビのドキュメンタリーで島の診療所で働く医師の姿を見て感動した

・理由：データに頼らず、患者の顔を見て、患者に寄り添うことの大切さを若い医者に伝えたい

(2) 趣味あるいは余暇の活動について、それを始めたきっかけと続けている理由、これからの抱負を聞く

・相手と話す内容は自由に考える

6. チャレンジしよう

興味を持っているテーマを1つ選んで、身近な人にインタビューしてください。

例：若者のファッショントピックについて

日本のポップミュージックについて

インタビューの流れ：

①質問を準備します。本やネットで調べれば分かることは質問せず、相手の経験や意見を引き出す質問を考えましょう。

②インタビューの相手とインタビューの日時・場所を決めます。テーマも伝えおきましょう。

③実際にインタビューをします。できれば、録音させてもらいましょう。

④内容をまとめましょう。

⑤インタビュー相手にお礼のメールを書きましょう。

文法・練習

読む・書く

1. アフロヘアーの青年が山口五郎のもとで尺八修行を始めた。

1) 新しい監督のもとでチーム全員優勝を目指して頑張っている。

2) 4歳のときに親を亡くし、田舎の祖父母のもとで育てられた。



クリスさんは山口先生のもとで研究をすることになった。

a. ク里斯さんは山口先生と研究することになった。

b. ク里斯さんは山口先生の指導を受けることになった。

2. 尺八は本来そうであったように「いやし」の音楽としても注目されている。

1) この地域では、昔からそうであったように、共同で田植えをする。

2) 誰でもそうだが、子どもを持って初めて親のありがたみを知る。



父がそうであったように、日本の男性は女性を褒めるのが下手である。

a. 父は他の日本人男性同様、女性を褒めるのが下手だった。

b. 日本の男性は父同様、女性を褒めるのが下手だ。

20

3. すごい音楽があるぞ。

1) 気をつけろ。このあたりは毒ヘビがいるぞ。

2) おーい。ここにあったぞ。



(a. 父親 b. 母親)：この本、おもしろいぞ。読んでみろ。

4. 邦楽は日本の民族音楽であると同時に人類全体の財産である。

1) 酒は薬になると同時に毒にもなる。

2) 遅々帰ってきた娘の顔を見て、ホッとするとき同時に腹が立つた。



彼は作曲家であると同時に演奏家でもある。

a. 彼は作曲もするし、演奏もする。

b. 彼は演奏しながら、作曲する。

5. 内容より形を重視する考えに従うしかなかった。

1) 誰も手伝ってくれないなら、私がやるしかない。

2) 私にはとても無理な仕事だったので、断るしかなかった。

3) 国立大学と私立大学に合格したとき、私は経済的な理由で学費の安い国立大学に進学するしかなかった。

練習1 例：薬 なお 治らない しゅじゅつ 手術する

→ 薬で治らないなら、手術するしかない。

→ 薬で治らなかったので、手術するしかなかった。

1) スーパー レストラン 閉まっている コンビニ 買う →

2) 誰 行かない 私 行く →

3) 修理しゅりょう ができない 新しい パソコン 買う →

練習2 例：電車もバスも止まってしまったので、歩いて帰るしかない。

1) 漢字が書けないなら、_____。

2) _____ ので、友達ともだちに頼むたのむしかなかった。

3) 失業しつぎょう 中なので、_____。

6. クリストファー・モーリス・ブレイズデルさんは30年にわたる経験の末のすえ、こう語る。

1) 苦労の末くろう、画家はやっと作品を完成させることができた。

2) その選手は、数週間悩んだ末のすえ、引退する決心をした。

3) いろいろ仕事をわたり歩いた末のすえ、結局最初の仕事に落ち着いた。

練習1 例：5年間 受験勉強 じゅけんべんきょう ようやく 国家試験 合格

→ 5年間の受験勉強の末のすえ、ようやく国家試験に合格できた。

1) 失敗しつぱい 重ねる とうとう 新しい薬かのう 開発 成功 →

2) いろいろ 考える やっと 結論 出す →

練習2 例：長時間にわたる議論の末のすえ、全員の意見が一致した。

1) 延長戦えんぢょうせん の末のすえ、_____。

2) 百年にわたる戦争せんそう の末のすえ、_____。

練習3 長い間頑張ったあと、いい結果けっかに終わったことと、悪い結果に終わったことを話してください。

例：会社との長期間の交渉こうしょう の末のすえ、ボーナスは昨年の20%アップに決まりました。その週末しううまつ、愛犬チロが長い病気の末のすえ、とうとう死んでしまいました。喜んでいいのか、悲しんでいいのか、分からぬような1週間でした。

7. たけみつとおる 武満徹の作品の中で使われて以来いらい、尺八しゃくはちは国際的に広がりをみせた。

1) スキーで骨折して以来いらい、寒くなると足が痛むようになった。

2) 結婚して以来ずっと、横浜よこはまに住んでいる。

3) 帰国して以来、一度も日本食を食べていない。

練習1 例：退院たいいん たばこ やめている らしい

→ 退院して以来、たばこをやめているらしい。

1) 来日 一度も 帰国 →

2) 父 退職 地域 子ども 世話 →

練習2 例：高校を卒業して以来、母校を訪ねていない。

1) _____ を買って以来、_____。

2) 祖父母に会うのは、_____以来だ。

練習3 ある時から一度もしていないことを話してください。

例：戦争が終わって以来、祖父は戦争中に体験したことを一言も話しませんでした。

思い出すのも辛い経験をしたからでしょう。

8. アメリカには尺八を教える大学もあるくらいだ。

1) 空港までは遠いので、朝7時に家を出ても遅いくらいだ。

2) このかばんはとてもよくできいて、偽物とは思えないくらいだ。

3) この本は中学生でも読めるくらい簡単な英語で書かれている。

練習1 例：暗い 誰 いる 分からない

→ 暗くて、誰がいるのか分からぬくらいだ／くらいだった。

→ 誰がいるのか分からぬくらい暗い／暗かった。

1) この商品 人気 ある 3ヶ月 待たない 買えない →

2) 歩く 早い 思う 道路 渋滞 →

練習2 例：祖父は病気が重くて、一時は一人で歩けないくらいだった。

1) 私の家から駅まではとても遠くて、_____くらいだ。

2) 彼が今どこにいるかなんて、_____くらいだ。

練習3 事情を説明してください。

例：どうして電話をしてくれなかつたんですか。

→ すみません。電話できないくらい忙しかったんです。

1) どうして授業に遅刻したんですか。 →

2) どうしてその服を捨てるんですか。 →

20

109

話す・聞く

9. 「かがまる」という四股名はニックネームの「ガガ」に師匠が期待をこめて、いい漢字を選んでくれました。

1) これは子どものために母親が愛をこめて作った詩です。

2) 今日はお客様のために心をこめて歌います。

Ⓐ Ⓛ この歌は戦争への怒りをこめて作られた。

a. この歌には戦争に対する怒りが表現されている。

b. この歌を聞くと戦争に対する怒りが湧き起こってくる。

10. 相撲の世界は努力すれば努力しただけ報いられる世界です。

1) 頭は使えば使っただけ柔かくなる。

2) 苦労は大きければ大きいだけ財産になる。

Ⓐ Ⓛ どんなスポーツも練習すれば練習しただけ上手になる。

a. どんなスポーツも練習すれば練習するほど上手になる。

b. どんなスポーツもただ練習しただけでは上手にならない。

11. 電話で母の声を聞いたとたんに、涙が出てきた。

1) 箱のふたを開けたとたん、中から子猫が飛び出した。

2) お金の話を持ち出したとたんに、相手が怒りだした。

3) テレビのCMでこの曲が使われたとたん、CDの売上げが急激に伸びた。

練習1 例：歌手 ステージ 登場 大きな 拍手 起こる

→ 歌手がステージに登場したとたん、大きな拍手が起つた。

1) 電車 乗った 娘 うち 帰りたい 泣きだす →

2) 終了のベル 鳴った 学生たち 教室 飛び出す →

練習2 例：彼の顔を見たとたんに、約束を思い出した。

1) 小説を読み始めたとたん、_____。

2) それまで静かだったのに、_____とたん、学生たちは騒ぎ始めた。

3) 彼女はやせていたのに、_____とたんに、太り始めた。

12. 外国人だからといって、わがままは言えません。

1) 新聞に書いてあるからといって、必ずしも正しいわけではない。

2) 便利だからといって、コンビニの弁当ばかり食べていては体によくないと思う。

3) 民主主義だからといって、何でも數で決めていいわけではない。

練習 例：銀行 1億円 ある 働かなくてもいい わけではない

→ 銀行に1億円あるからといって、働くかなくてもいいわけではない。

1) 予防注射受けたそれで安心するいけない →

2) 運動神経がいい一流スポーツ選手なれるわけではない →

問題 音频链接 (MP3 2-3)

<https://ttrw.jp/static/sound/sound202406141718355264.mp3>

MP3 2-3 I. 1. ① () ② () ③ () ④ ()

MP3 2-3

2. 1) 始めるとき: _____

終えるとき: _____

2) _____

3) _____

II. 1. 文章を読んで答えてください。

ベネズエラ音楽を伝えるハープ奏者

吉沢陽子さん (39)

ハープは優雅に奏でるだけの楽器ではない。155センチの自分の背丈よりちょっと小さい木の枠に張られた弦を親指に力を込めてはじく。時に激しく上半身を揺らしながら、メンバーとの掛け合いをリードする。

現地のハープ奏者は男性ばかり。力強さで負けまいと弦をはじいているうち、左手の親指は付け根から大きく外側に開いてしまった。時々痛む。「それも本場の雰囲気を伝えるため。日本では私にしかできないから」とスタイルは変えない。

17年前、ふと耳にした演奏で、リズムの「格好良さ」にほれ込んだ。2拍子と3拍子が同時進行し、ラテン音楽の中でも特に複雑と言われる。3年後には番組制作会社を辞めて現地に渡った。個人授業を受けながら、2年間は毎日新しい曲を一つ覚えると決め、夜明けまで弾いた。

その後、即興演奏のバンドに加わったり、激しい演奏が持ち味の地方の街で学んだり、武者修行のような5年間で、各地のリズムを体に刻み、2002年に帰国した。

日本でベネズエラ音楽と言えば、半世紀前に発表された「コーヒールンバ」くらいしか知られていない。日本でのライブは昨年で4回目。毎年赤字だが、自腹を切り続ける。「本物を聴けば、きっとわかってもらえる。今にブラジルのボサノバ以上に有名にする」

2月、独立200周年を迎えるベネズエラのイベントに招かれ、現地の一流奏者たちに交じって演奏を披露する。

(朝日新聞 2011年1月25日付朝刊「ひと欄」より)



1) 年表を完成させてください。

年	こと がら 事柄
①	はじ おんがく えんそう き かんげき 初めてベネズエラ音楽の演奏を聞き感激する
1997年	②
③	帰国する
2010年	④
⑤	どくりつ しゅうねん むか 独立200周年を迎えるベネズエラのイベントで演奏する

2) 本文の内容と合っていれば○、違っていれば×を書いてください。

- ① () 吉沢さんは力強く演奏するので、手の形が変わり、時々痛い。
 ② () 吉沢さんが日本に「コーヒールンバ」という曲を紹介した。
 ③ () 日本ではベネズエラ音楽よりブラジルのポサノバのほうが有名だ。

20

2. 文章を読んで答えてください。

私の趣味は自作の「がらくた楽器」の演奏です。がらくた楽器というのは、捨てられてしまう物で作った楽器です。最近、大型の空き缶とパネで作ったものは、弦楽器である(①)打楽器でもあり、さらに音にエコーもつけられるというものです。

私はがらくた楽器を始めて4年になります。学生時代にはバンドをやっていたんですが、卒業し(②)、音楽からは離れていました。あるとき、インターネットでがらくた楽器の演奏に出会い、聴い(③)、これがやりたい、と思いました。

家族は、(A)嫌がりました。それでも、音を聞いてもらったり、説得したりして、「好きにやらせるしかない」となんとか認めてもらいました。(B)私も市の環境イベントなんかで演奏させてもらえるようになって、今では、家族も、これ使えるかも、なんて素材を拾ってきてくれたりする(④)です。

いずれ私も家族でがらくた楽器のバンドをやれたらおもしろいなと思うんです。

1) ①~④に適切な言葉を選んでください。

くらい て以来 だけ と同時に たとん

2) A、Bに適切な言葉を選んでください。

最初から 最初は それなら そのうち

第 20 课 学习辅导用书 新单词

読む・書く

尺八	しゃくはち	尺八（源于中国隋唐时代的宫廷，在日本得到传承的竹制吹管乐器）
理解[する]	りかい[する]	理解
文化面[新聞の～]	ぶんかめん[しんぶんの～]	文化版面[新聞の～／报刊的文化版面]
プロフィール		(人物) 简介
取る[相撲を～]	とる[すもうを～]	进行[相撲を～／进行相扑(比赛)]
手順	てじゅん	顺序、步骤
管楽器	かんがつき	管乐器
邦樂	ほうがく	邦乐(日本传统音乐)
笙	しょう	笙
琴	こと	日本琴、日本古筝
三味線	しゃみせん	三味线(日本的一种传统弦乐器)
小鼓	こづみ	小鼓
民族[音楽]	みんぞく[おんがく]	民族[音乐]
奏者	そうしや	演奏者
授かる[号を～]	さずかる[ごうを～]	被授予[号を～／被授予「～」的雅号(课文中的「号」是指日本传统音乐等继承的雅号。即，袭用艺名)]
内外[国の～]	ないがい[くにの～]	内外[国の～／国内外]
古典	こでん	古典
修業[する]	しゅぎょう[する]	修业
自ら	みずから	亲自
半生	はんせい	半生
著書	ちょしょ	著书，专著
音色	ねいろ	音色
ノンフィクション		纪实文学、非小说类文学作品
～賞	～しょう	……奖
アフロヘアー		爆炸式头型
もと[宗家の～]	[そうけの～]	在……指导下[宗家の～／在掌门人的指导下]
初心者	しょしんしゃ	初学者
厄介[な]	やっかい[な]	麻烦[的]
トロンボーン		长号

フルート		长笛
吹く	ふく	吹奏
あつさり		简单地、轻轻松松地
出す[音を～]	だす[おとを～]	吹出[音を～／吹出响声]
～そのもの		……其本身[尺八そのものより、組織の在り方の ほうに問題があつた。／与其说是尺八本身的问 题，还不如说是组织原有的存在方式上的问题。]
在り方	ありかた	存在方式、应有的状态
進級[する]	しんきゅう[する]	晋级
重視[する]	じゅうし[する]	重视
疑問	ぎもん	疑问
持つ[疑問を～]	もつ[ぎもんを～]	抱有[疑問を～／抱有疑问]
徹底的[な]	てつていてき[な]	彻底[的]
愛好者	あいこうしゃ	爱好者
初演[する]	しょえん[する]	初次登台表演
～人口[尺八～]	～じんこう[しゃくはち～]	……人数[尺八～／演奏尺八的人数]
急速[な]	きゅうそく[な]	急速[的]
増加[する]	ぞうか[する]	增加
いやし		疗伤、心理安慰
古臭い	ふるくさい	陈旧的
斬新[な]	ざんしん[な]	崭新[的]
先入觀	せんにゅうかん	成见
接する	せつする	接触、相处
主張[する]	しゅちょう[する]	主张
財産	ざいさん	财产
国籍	こくせき	国籍
目の色	めのいろ	眼睛的颜色
すんなり		轻易地
宝	たから	宝贝
含める	ふくめる	包含
伝統文化	でんとうぶんか	传统文化
イラスト		插画
レイアウト		布局
工夫[する]	くふう[する]	下工夫

話す・聞く

主催[する]	しゅさい[する]	主办
部門	ぶもん	部门
最～[～優秀賞]	さい～[～ゆうしゅう しょう]	最…… [～优秀奖 / 最优秀奖]
広報[～誌]	こうほう[～し]	宣传、报道 [～志 / 宣传刊物]
掲載[する]	けいさい[する]	刊载、登载
初対面	しょたいめん	初次见面
終える	おえる	结束
十両	じゅうりょう	十两 (相扑选手的某一级别，“十两”位于“幕内”和“幕下”这两个级别之间)
相撲部屋	すもうべや	相扑训练房
抱負	ほうふ	抱负
機関誌	きかんし	机关刊物
光栄	こうえい	光荣
実家	じつか	娘家
ジュニア		少年
世界選手権大会	せかいせんしゅけんたい かい	世界锦标赛
入門[する]	にゅうもん[する]	入门
初土俵	はつどひょう	首次参加相扑比赛
わずか[な]		仅有[的]
関取	せきとり	关取 (十两以上的相扑选手)
順風満帆	じゅんぷうまんぱん	一帆风顺
上がる[十両に～]	あがる[じゅうりょうに～]	晋升 [十両に～ / 晋升为十两]
命日	めいにち	忌日
昇進[する]	しょうしん[する]	晋升
知らせ	しらせ	通知
さぞ		想必是、一定是
離れる[故郷を～]	はなれる[こきょうを～]	离开 [故郷を～ / 离开故乡]
特殊[な]	とくしゅ[な]	特殊[的]
ちゃんこ鍋	ちゃんこなべ	相扑锅 (一种日本料理)

わがまま[な]		任性[的]
納豆	なつとう	纳豆
いける		味道可以[うん、この味、いける。／恩，这个味道可以。]
四股名	しこな	四股名（相扑选手的名号）
力強い	ちからづよい	强有力的
響き	ひびき	响、音响（效果）、余音
ニックネーム		绰号、爱称
師匠	ししょう	师傅
力士	りきし	相扑力士、相扑选手
生まれ変わる	うまれかわる	重生、新生、焕然一新
慣習	かんしゅう	习惯
報いる	むくいる	回报
応援[する]	おうえん[する]	声援
さらなる		进一步的
貴重[な]	きちょう[な]	贵重[的]
経営者	けいえいしゃ	经营者
手作り	てづくり	手工制作
医師	いし	医师
ドキュメンタリー		纪录片
姿	すがた	姿态
頼る	たよる	依赖
寄り添う	よりそう	贴近、靠近
余暇	よか	余暇
まとめる[内容を～] [ないようを～]		归纳[内容を～／归纳内容]

文法・練習

共同	きょうどう	共同
田植え	たうえ	插秧
毒ヘビ	どくへび	毒蛇
毒	どく	毒
ホッとする		如释重负、松了一口气
腹が立つ	はらがたつ	生气
演奏家	えんそうか	演奏家
国立大学	こくりつだいがく	国立大学

私立大学	しりつだいがく	私立大学
経済的[な]	けいざいてき[な]	经济[的]
学費	がくひ	学费
進学[する]	しんがく[する]	升学
失業[する]	しつぎょう[する]	失业
悩む	なやむ	苦恼
引退[する]	いんたい[する]	退役
渡り歩く	わたりあるく	奔走, 走遍, 转行各种职业
ようやく		终于
長時間	ちょうじかん	长时间
一致[する]	いつち[する]	一致
延長戦	えんちょうせん	加时赛
延長[する]	えんちょう[する]	加时
交渉[する]	こうしょう[する]	交涉
アップ[する]		提高
愛犬	あいけん	爱犬
とうとう		终于
母校	ばこう	母校
偽物	にせもの	赝品、假货
重い[病気が～]	おもい[びょうきが～]	重[病気が～ / 病重]
湧き起こる	わきおこる	冒出、涌出
柔らかい[頭が～]	やわらかい[あたまが～]	灵活[頭が～ / 头脑灵活]
子猫	こねこ	小猫
持ち出す	もちだす	带出去
拍手[する]	はくしゅ[する]	鼓掌、拍手
民主主義	みんしゅしゅぎ	民主主义
運動神經	うんどうしんけい	运动神经
一流	いちりゅう	一流

問題

商品開發	しょうひんかいはつ	商品开发
アイス		冰块、冰淇淋
原材料	げんざいりょう	原材料
試作品	しきくひん	试验品

失敗作	しっぱいさく	失败的作品
企業秘密	きぎょうひみつ	企业机密
ヒント		暗示、提示
待ち遠しい	まちどおしい	急切地等待
ハープ		竖琴
優雅[な]	ゆうが[な]	优雅[的]
奏でる	かなでる	演奏
背丈	せたけ	身高
枠	わく	框架
張る[弦を～]	はる[げんを～]	绷紧[弦を～ / 绷紧弦]
親指	おやゆび	拇指
はじく		弹奏
上半身	じょうはんしん	上半身
揺らす	ゆらす	晃动
掛け合い	かけあい	互动
リード[する]		引领
現地	げんち	当地
付け根	つけね	根部
痛む	いたむ	疼痛
本場	ほんば	正宗
雰囲気	ふんいき	气氛
ふと		偶然、忽然、突然 [ふと耳にした音楽で… / 偶然听到的音乐声……]
格好良い	かっこ[う]よい	酷、帅
ほれ込む	ほれこむ	倾倒、迷上
拍子	ひょうし / ～びょうし	节拍
同時進行[する]	どうじしんこう[する]	同时进行
番組制作	ばんぐみせいさく	节目制作
同時	どうじ	同时
ラテン音楽	ラテンおんがく	拉丁音乐
渡る[現地に～]	わたる[げんちに～]	渡，过渡，赶赴[现地に～ / 赶赴当地]
夜明け	よあけ	黎明
即興演奏	そつきようえんそう	即兴演奏
即興	そつきよう	即兴
バンド		乐队

加わる	くわわる	参加
持ち味	もちあじ	固有的味道
武者修行	むしゃしゅぎょう	武者修行
各地	かくち	各地
刻む	きざむ	刻、雕刻
自腹を切る	じばらをきる	自己掏钱、自掏腰包
独立[する]	どくりつ[する]	独立
交じる	まじる	加入到（加入到当地一流的乐手圈子中）
感激[する]	かんげき[する]	感激
自作	じさく	自己制作
がらくた		破烂儿
大型	おおがた	大型
空き缶	あきかん	空罐
バネ		弹簧
弦楽器	げんがつき	弦乐器
エコー		回声、混响器
説得[する]	せつとく[する]	说服
素材	そざい	素材

お忙しいところ、お時間をいただきありがとうございます。
うございます。～と申します。

采访开始时的用语

～に紹介させていただきたいと思います。	请允许我向……做个介绍。
まず、伺いたいんですが、……。	首先，我想问的是……
それにしても、……。	尽管如此……
何か一言お願ひできますでしょうか。	能不能请您说一句呢？
ますますのご活躍を期待しております。	祝您百尺竿头更进一步。

采访结束时的客套话

クリストファー遙盟 クリストファー遙盟 (Christopher Yohmei Blasdel)：美国人。日本传统音乐研究家、尺八（日本传统乐器）的演奏家。

れんによしょう
蓮如賞

ちくめいしや
竹盟社

たけみつとおる
武満徹

「ノヴェンバー・ス
テップス」

が が まるぜき
臥牙丸関

グルジア

ペネズエラ

ボサノバ

莲如奖：授予优秀的非小说类作品的文学奖。

竹盟社：琴古流尺八（尺八的流派之一）的演奏团体。

武满彻（1930—1996）：在现代音乐领域世界著名的代表日本的作曲家。

《十一月的阶梯》(November Steps)：武满彻在1967年为琵琶、尺八和交响乐队作曲的作品，作者也因此在国际上成名。

卧牙丸关：格鲁吉亚出身的相扑力士（“卧牙丸”为相扑选手的名字，“关”是跟在名字后面的敬称，意思是○○大力士先生。通常把一级相扑力士称为“关取”，也叫他们为“○○关”）。

格鲁吉亚

委内瑞拉

波萨诺伐舞曲：源于巴西桑巴的新派都市风拉丁音乐。

第 20 课 学习辅导用书 语法解释

読む・書く

1. アフロヘアーの青年が山口五郎のもとで尺八修業を始めた。

「～のもとで」一般表示「目上の人のいる場所で」。意思是“在师尊或长辈的教导下、哺育下”。

- ① 新しい監督のもとでチーム全員優勝を目指して頑張っている。

在新教练的指导下，全体队员为了夺取冠军而顽强训练。

- ② 4歳のときに親を亡くし、田舎の祖父母のもとで育てられた。

四岁时失去了父母，在老家的爷爷奶奶身边长大。

2. 尺八は本来そうであったように「いやし」の音楽としても注目されている。

「そう」用来指后面所提到的事情。比如，以上这句话中的「そう」是指「尺八が本来『いやし』の音楽であること」这件事。

- ① この地域では、昔からそうであったように、共同で田植えをする。

这个地区自古以来就像那样共同来插秧的。

- ② 誰でもそうだが、子どもを持って初めて親のありがたみを知る。

谁都是那样的，有了自己的孩子才知道父母之恩。

3. すごい音楽があるぞ。

「…ぞ」是加强语气、提醒对方注意的终助词。在口语当中是男性用语，女性不用。

- ① 気をつけろ。このあたりは毒ヘビがいるぞ。

小心！这附近有毒蛇出没！

- ② おーい。ここにあったぞ。

喂，找到啦。

4. 邦楽は日本の民族音楽であると同時に人類全体の財産である。

「～と同時に」表示一般情况下不太容易凑在一起的事情同时出现。意思是“……同时……”。

- ① 酒は薬になると同時に毒どくにもなる。
酒既是药同时也是毒。
- ② 遅く帰ってきた娘むすめの顔を見て、ホッとすると同時に腹はらが立たつ。
看到很晚才回到家的女儿，(我) 松了一口气的同时生起气来。

5. 内容より形を重視する考えに従うしかなかった。

V 谓典型 + しかない

「～しかない」表示“除了……之外没有别的选择”。意思是“只好……”。

- ① 誰も手伝ってくれないなら、私がやるしかない。
如果谁都不帮我的话，那只好我自己來做了。
- ② 私にはとても無理な仕事むりだったので、断ことわるしかなかった。
因为我无论如何也承担不了这个工作，所以只好拒绝了。
- ③ 国立大学と私立大学に合格したとき、私は経済的な理由で学費けいざいの安い国立大学に進学するしかなかった。
当同时考上国立大学和私立大学时，我出于经济上的原因只能进国立大学。

20

6. クリストファー遙盟・ブレイズデルさんは30年にわたる経験の末すえ、こう語る。

133

Nの } + 末 [に] V た形 }

「～の末」表示“经历了种种艰辛或苦恼了许久，最后……”。有时候采用「～の末に」的形式。

- ① 苦勞くろうの末、画家はやっと作品を完成させることができた。
经历了千辛万苦，画家终于完成了作品。
- ② その選手は、数週間悩んだ末かんせい、引退する決心けっしんをした。
这位选手在苦恼了数周以后，下决心退役了。
- ③ いろいろな仕事を渡り歩いた末わたりあるに、結局最初けつきよくさいしょの仕事に落ち着いた。
长期奔波于各种工作之间，到了最后，在最初的工作上稳定下来了。

7. たけみつとおる 武満徹の作品の中で使われて以来、尺八は国際的に広がりをみせた。

V て形
N } + 以来

「～て以来」表示「～してからずっと(自过去发生某事以后直到现在)」的意思，不能用于刚刚发生不久的事情。意思是“自从……以来”“一直……”。

- ① スキーで骨折して以来、寒くになると足が痛むようになった。

自从滑雪骨折以来，天气一变冷腿就会开始痛起来。

- ② 結婚して以来ずっと、横浜に住んでいる。

自从结婚以来就一直住在横滨。

- ③ 帰国して以来、一度も日本食を食べていない。

自从回国以来，日本菜一次也没吃过。

「以来」除了接续动词的て形，有时也和表示时间的名词一起使用。

- ④ 去年の夏以来、父とは一度も会っていない。

自从去年夏天以来，和父亲一次面也没见过。

- ⑤ 大学卒業以来、ずっと司法試験合格をめざして勉強を続けてきた。

自从大学毕业以来，为了通过司法考试，一直在坚持学习。

20

134

8. アメリカには尺八を教える大学もあるくらいだ。

V
いA
なA } 普通形
普通形 } + { くらいだ。
くらい、…
-た → - / - である

「…くらい」后半句举出极端的例子来表达前面所说之事的程度之甚。下面例句③中的「くらい」是倒装的用法，该句型可以跟「ほどだ」互相替换。

- ① 空港までは遠いので、朝7時に家を出ても遅いくらいだ。

到机场的路很远，即使早上7点钟出门也晚了。

- ② このかばんはとてもよくできっていて、にせもの偽物とは思えないくらいだ。

这个包的做工非常精致，几乎能以假乱真。

- ③ この本は中学生でも読めるくらい簡単な英語で書かれている。

这本书甚至连中学生也能阅读，是用很简单的英语写成的。

④ 北国の建物は冷房より暖房が行き届いているので、冬のほうが快適なくらいだ。

北方地区的建筑物比起冷气来更注重暖气，所以反而是冬天要过得舒服些。

話す・聞く

9. 「ががまる」という四股名はニックネームの「ガガ」に師匠が期待をこめて、いい漢字を選んでくれました。

「～をこめて」是「～の気持ちを持って」的意思。

① これは子どものために母親が愛をこめて作った詩です。

这是一位母亲怀着爱为孩子创作的诗歌。

② 今日はお客様のために心をこめて歌います。

今天我将为客人倾情献上我的歌声。

10. 相撲の世界は努力すれば努力しただけ報いられる世界です。

「～ば～だけ」表示“越……相应地结果也就越……”。

① 頭は使えば使っただけ柔かくなる。

头脑越用越灵活。

② 苦労は大きければ大きいだけ財産になる。

吃的苦头越大，相应地得到的财富也越多。

20

135

11. 電話で母の声を聞いたとたんに、涙が出てきた。

V た形 + とたん [に]

「～たとたん（に）」表示「～するとすぐに・～したあとすぐに」，因为「～」导致意想不到的事情发生。另外，也可用「～たとたん」的形式。意思是“刚……突然……”。

① 箱のふたを開けたとたん、中から子猫が飛び出した。

刚打开箱子盖，一只小猫跳了出来。

② お金の話を持ち出したとたんに、相手が怒りだした。

刚刚提起钱的事儿，对方就发起火来。

③ テレビのCMでこの曲が使われたとたん、CDの売上げが急激に伸びた。

这支曲子被电视广告采用后，CD的销量一下子就增加了。

12. 外国人だからといって、わがままは言えません。

普通形 + からといって

「～からといって」，表示产生的结果与事先根据某个事项按常理推测出来的结果不一样。后续句子使用否定形，意思是“不能因为……就……”。

- ① 新聞に書いてあるからといって、^{からなら}必ずしも正しいわけではない。
不能因为报纸上报道了，就认为是正确。
- ② 便利だからといって、コンビニの弁当ばかり食べていては体によくないと思う。
我认为不能因为方便，就总是吃便利店（卖）的盒饭，那样对身体不好。
- ③ 民主主義だからといって、何でも数で決めていいわけではない。
不能因为是民主主义，就什么事都以数量来决定。